――IoT/5G の進展を担うモバイルネットワークとアプリケーション特集（和文論文誌 B）論文募集――

IoT/5G の進展を担うモバイルネットワークとアプリケーション特集編集委員会

ネットワークセンシング，ウェアラブルデバイス，自動運転等の基盤技術となる IoT の研究開発が活発に進められています．一方セルラネットワークにおいてはエンド・エンドの超低遅延通信，膨大なデバイスの接続，大容量通信等を主要なユースケースとする 5G の研究開発が実用化に向けて盛んに行われています．

次世代のモバイルネットワークに要求される性能はアプリケーション毎に異なるため，今後はネットワーク技術，サーバ及び端末技術，アプリケーション技術をそれぞれ高度化させつつ，相互に連携してアプリケーションのニーズに合わせた制御を行うアプローチが重要であり，新たな研究テーマが発掘されつつあります．こうした状況を踏まえ，本特集号（2018 年 5 月号）では，モバイルネットワークとアプリケーション及び関連分野の最新の研究成果の論文を募集致します．新しい分野の展開につながる技術，ユーザを含んだ実証実験等から得られた知見，社会の具体的な課題解決につながるネットワークアプリケーションの提案などを特に歓迎致します，皆様からの積極的な御投稿をお待ちしております．

1. 対象分野

・モバイルネットワーク

セルラネットワーク，無線 LAN，無線 PAN（Bluetooth, NFC 等），センサネットワーク（MAC（IEEE802.15.4/ZigBee/WiSUN/LPWA 等），ルーチング，上位層），無線メッシュネットワーク，アドホックネットワーク，DTN，V2X（路車間通信，車々間通信）

・モバイル端末・モバイル情報処理

モバイル／ユビキタス／ウェアラブルコンピューティング，モバイルマルチメディア

・システム基盤

資源割当，ネットワーク仮想化（NFV，SDN 等），エッジ　コンピューティング，セキュリティ，耐災害ネットワーク

・応用

モバイルアプリケーション，HCI，ソーシャルアプリケーション，運転支援，交通管理

2. 論文の執筆と取扱い

・論文の執筆，査読の取り扱いは一般論文と同一とします．詳細は，投稿のしおりを御参照下さい．
http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html

・原則として，論文は刷り上がり 8 ページ，レターは同 2 ページを標準とします．

・特集発行のスケジュールにより，査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい．

3. 主なスケジュール

投稿締切：2017 年 8 月 7 日（厳守）
第 1 回判定通知：2017 年 10 月下旬を予定
最終判定通知：2018 年 1 月中旬を予定
発行月：2018 年 5 月号

（本特集の論文は，採録後直ちに早期公開されますので，御注意下さい．）

4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします．

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx にアクセスし，投稿原稿に関するデータの登録と，投稿原稿 PDF ファイル（4 MB まで）ならびに編集用電子ファイル（1 ファイルにつき 10 MB まで）をアップロードし，Copyright Transfer and Page Charge Agreement の手続きをして下さい．なお，電子投稿が困難な場合は，学会事務局〈wabun-b@ieice.org〉に御連絡下さい．

5. 特集編集委員会

編集委員長　森野博章（芝浦工大）
編 集 幹 事　北形元（東北大），大和田泰伯（NICT），廣田悠介（阪大）
編 集 委 員　カーン・アシック（NTT ドコモ），石原　進（静岡大），内山　彰（阪大），樫原　茂（奈良先端大），新熊亮一（京大），鈴木　誠（東大），田頭茂明（関西大），武田敦志（東北学院大），西尾理志（京大），二瓶浩一（NEC），山岡克式（東工大）

6. 連絡先

北形　元（東北大）
TEL〔022〕217-5078
E-mail：minatsu@riec.tohoku.ac.jp